

「誰でもできる非開削のハウスコネクション」を可能にした グルンドマート工法

キーワード

圧密式貫孔機、ハウスコネクション、圧縮空気、非開削、超小口径管推進機



1. グルンドマート工法の概要

グルンドマートは、1970年代、ドイツで開発されました。

それは、ロシア製の圧密式貫孔機「ニューマチックパンチャー」を改良したもので、爾来、世界の圧密式貫孔機の市場をほぼ独占しています。

グルンドマートは、現在でも年平均4,500台のペースで世界中に納入され、ガス、水道、通信等の「非開削ハウスコネクション分野」で幅広く活用されています。

我が国には1980年代に導入され、現在、日本全体で約800台が稼動しています。



写真-1 グルンドマートが受賞した各種国際賞

2. グルンドマートの構造

グルンドマートの構造は図-1のとおりです。

また、グルンドマートの各部の名称およびそれらの機能は表-1のとおりです。

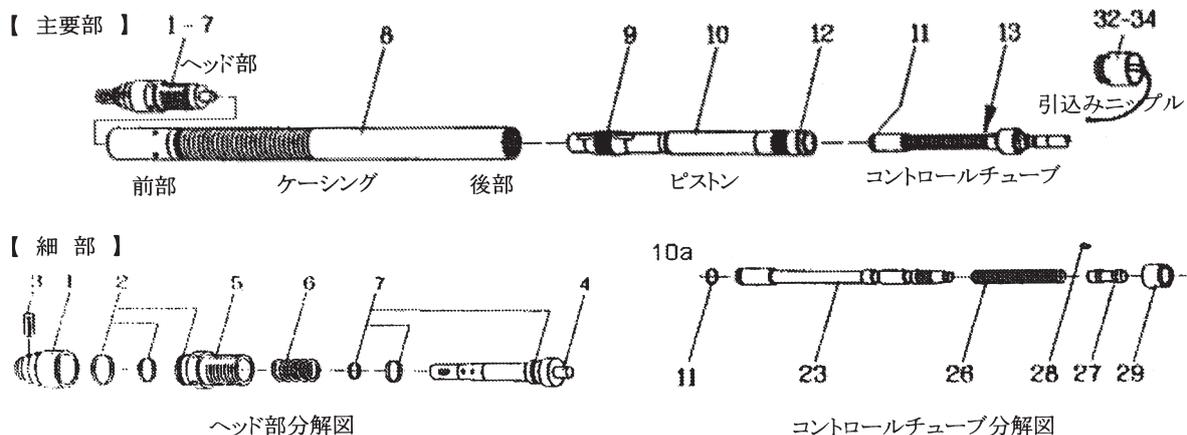


図-1